

FISHING トピック No.22

こはるびより ひ 小春日和のある日

あきば 秋晴れそしてこはるびより ひ つづ 小春日和の日が続いていますね♪さて、こはるびより
どのような気候のことを現すのでしょうか？「春」という言葉が
使われているので、「春の天候のこと」と思う人が多いかもしれ
ませんが、実は晩秋から初冬の頃の穏やかで暖かな天気のことを
現します。小春日和の日は釣り日和でもありますね！そんな
小春日和のある日のこと、今月の12日～13日で開催予定の
第3回MFCの下見に柄杓田漁港へ出かけました。今回はウキ釣りに
挑戦します。撒き餌をして仕掛けを投入！しばらくアタリが
ない時間が続いた、その時！ウキが水中に…上がってきたのは



25cm程のクロダイ（メイト）でした。引き続き釣りをしている
と水面にボラの大群が！撒き餌に集まって来たみたいです。ボラの
他にもメジナの幼魚やサヨリの姿もあります。集まって来た魚を
観察していると…強烈な引きが！竿が大きくしなり大物の予感。

5分程、格闘していると魚影が水面に！50cm程のボラでした。
ボラは泥臭いイメージがあり、釣り人から嫌われがちですが
水質のキレイな場所のボラは臭みが少なく、鯛やヒラメを凌ぐ
美味しさだとか！ボラは成長するにつれ名前が変わる出世魚
です。地域によって違いますが、関西ではハク ⇒ オボコ ⇒
スバシリ ⇒ イナ ⇒ ボラ ⇒ トドと変わっていきます。これ以上
大きくならず成長しないことから行きつくところ・最終的になど
を意味する慣用語『とどのつまり』の語源となった魚です。

釣り開始から3時間が経ち、そろそろ帰ろうかと考えていると
アタリが…上がってきたのはアイゴ。背びれ・腹びれ、尻びれに
鋭いトゲそして毒があります。死に至ることはありませんが、
刺されると激痛に見舞われ、痺れや麻痺を引き起こすこともある
そうです。釣り上げた時は注意しよう。また、死んだ後もトゲ
には毒が残っているので捌く時にも注意が必要です。毒があることから釣り人からは外道
として扱われていますが、下処理をきちんとすれば美味しく食べられる魚です。みなさんも
秋の終わりを感しながら釣りをしてみたいかでしょうか？第3回MFCの活動風景も掲載
予定です。みなさん是非ご覧ください。



作成日：令和4年11月10日